



# 東海大学大学院 2015年度 家族看護研究会

家族看護学研究室では家族看護を様々な理論やツールを用いて分析

今回は、北里大学 新井 陽子先生を迎え、

カルガリー家族看護モデルで分析します。

## 事例紹介

30代女性、うつ病・パニック症候群  
夫はDVにて、離婚調停中 ステップファミリー  
出産した子は、夫の了承が得られず、乳児院へ・・・



プロフィール:新井 陽子

(北里大学 生涯発達看護学 准教授)

1992年北里大学看護学部卒業し、北里大学病院産科病棟に助産師として勤務。  
2004年から北里大学大学院で、産後うつの専門研究を手がけ、2007年北里大  
学大学院看護学研究科博士後期課程を修了。同年北里大学看護学部に着任。

カルガリー家族看護モデルを軸にした「北里家族看護実践研究会」の活  
動等でご活躍されています。

2015年4月25日 土曜日

13:00~16:00

場所:大学伊勢原キャンパス 3号館1階会議室

アクセス:小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分

バス10分(東海大学病院下車)

問合せ先: 0463-93-1121(代表) 担当;井上

研究会ホームページ: <http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス:kazoku@tokai-u.jp

